



# 復興まちづくり協議会・地権者連絡会 ニュースレター

撓まず 屈せず がんばろう釜石!!

## 復興まちづくり協議会・地権者連絡会を開催しました

開催日	平成30年7月5日(木)	
時間	第1部:15:00～ 第2部:18:30～	
場所	釜石情報交流センター 釜石PIT	
参加人数	87人(第1部:66人 第2部:21人)	
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本日の趣旨とこれまでの経緯</li> <li>2. 国道45号東側のスケジュールについて</li> <li>3. 国道45号西側のスケジュールについて</li> <li>4. 東前町・新浜町エリアのスケジュールについて</li> <li>5. グリーンベルトのスケジュールについて</li> <li>6. 主要事業スケジュールについて</li> <li>7. 住居表示の変更について</li> <li>8. 復興公営住宅の整備状況について</li> <li>9. 住宅再建に係る補助制度について</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>10. 汐立雨水ポンプ場について</li> <li>11. 消防屯所の整備について</li> <li>12. 集会所について(東前町・新浜町)</li> <li>13. 水産業支援にぎわい創出施設の整備について</li> <li>14. 東部地区商店街の環境整備について</li> <li>15. 釜石港海岸・釜石漁港海岸の防潮堤について</li> <li>16. 甲子川水門の進捗状況について</li> <li>17. 意見交換</li> </ol>



当日はこれらの議題について担当より説明いたしました。出席された皆さまからは、汐立雨水ポンプ場について等、様々なご意見、ご質問をいただきました。

### 議題の概要

## 最新の土地利用計画について

### 汐立雨水ポンプ場について

事業概要  
 名称 釜石市汐立雨水ポンプ場  
 位置 釜石市只越町1丁目地内 (雨水幹線の合流部)  
 能力 700m<sup>3</sup>/分  
 放流先 釜石1号雨水幹線(汐立川)



### 汐立雨水ポンプ場 平面図



## このようなご意見・ご質問をいただきました



### 〈第1部から〉

大雨が降った場合における汐立雨水ポンプ場の能力、システム、処理方法はどのようなものか。

ポンプ場のシステムは、大型ポンプと小型ポンプがあり遠隔操作もできますし、ポンプ場内でも操作できます。あらかじめ、大雨や台風が予想できるときには自動運転を先にかけて対応したいと考えております。

津波と大雨が重なった場合どうするのか、関係機関と最悪の状態を想定した話し合いをしているのか。

県が管理する水門がありますが、そちらの方と大雨の際や大雨と津波が重なった場合の運転について協議を進めております。監視状況は、実際ポンプ場に行かなくても大平の処理場の中でも現状を監視しながら制御していきたいと考えております。

地盤沈下の状況と、ポンプ場の計画高はどれくらいなのか。

ポンプ場の近辺で地盤が80cmほど下がったことをもとに設計しており、道路整備とあわせ30cmほどかさ上げしております。ポンプ場はプラス20cm高い状況です。仮に浸水してもポンプ場のシステムは動かすことができる形で進めております。

東部地区のかさ上げ造成する宅地の176の地権者の方々は一応自力再建する気があるという考え方でよいか。

区画は176ありますが、未確定の宅地があります。

空いている宅地に対する対策などは決まっているのか。

最終的に来年3月以降に条件付きで市民の方々に公募をかけていきたいと検討しております。

雨水をポンプ場から機械ポンプで汐立川に出すという考えなのであれば、沢の幅を広げたりしなければ処理が難しいのではないかと。

ポンプの設計に際し雨量計算から始めた中で、汐立川の断面に関しては余裕があり、ポンプが動いても問題ないということで水路の幅の拡張はなしということになります。

ポンプをかけると高くなってしまう水位に関しては、このゲートのかさ上げを行い逆流しない形で行いたいと考えております。

石應禅寺の上の方の方から相当量の土砂などが落ちてきているが、ポンプ場は詰まったりするのではないかと。

ポンプ場に入ってくる前に大きいスクリーンが有り、中にも自動の目の細かいスクリーンが設置されておりますのでそこで除去されポンプには入っていかない形になっております。

石應禅寺の上の方は定期的に掃除をしております。他はその時の状況に応じて整備を進めていきたいと考えております。

防潮堤の陸側の扉は自動で閉まるということだが、車などが挟まってしまった場合水門は閉まらないと思うがその場合はどうするのか。

基本的にはゲートが閉まる前に警報音が鳴り、回転灯が回ります。あとは表示板で、「ゲートが閉鎖中です」というアナウンス、文字が出るような形になります。したがって、回転灯が回り始めたならば車で進入するのではなく、途中に置いて階段で避難していただくというのが基本になります。

## 〈第2部から〉

地域で継承している郷土芸能があり、震災前までは各団体で屋台を保管していたが、津波復興拠点整備事業完了後、屋台置き場として、無償もしくは低い価格での敷地提供をお願いしたい。

地域で継承している伝統芸能は、地域づくりにおいてとても大切なものであり、可能な限り支援をしていきたいと考えております。現状の土地の造成に関しては、被災された方を優先に考えておりますので、屋台置場につきましては、家を建てることのできない場所等を優先的に活用していただきたいと考えております。

40世帯ある市営釜石ビルの仮駐車場が9台しかなく困っている。駐車場を提供してほしい。

今すぐは難しいのですが、市営釜石ビル周辺の工事終了後、土地を確保し駐車場を用意する検討をします。

市営釜石ビル周りに停めてある車には、警察から警告状が貼られている。どこに車を止めればいいのか。

市が借りている土地の一部をお貸しできるか検討したいと考えております。

バス通りで、工事ランプはあるが、それだけでは街灯の役目になっていないのではないかと。

バス通り付近や枝線の暗いところへは早急に照明を設置します。

岩手缶詰(株)からの異臭がひどく、毎年この時期に問題になっている。  
市としてはどのような対応を行っているのか。現在も異臭があるのだが。

3月から異臭があると報告を受け、5月30日に岩手缶詰(株)にフィルター交換をしてもらうよう対応を行いました。その後、市及び各町内会長さんにも確認をしていただき、臭いは落ち着いておりましたが、現在も異臭があるとのことでしたので、再度現場を確認しながら対応してまいります。

環境保全協定を結んでおりますので、監視と指導は継続して行ってまいりたいと考えております。

汐立川のヘドロの臭いは改善されていないのではないかと。

一時期ヘドロ臭がありましたが、撤去して、今はない状況になっております。

復興事業については、可能な限り皆さまの期待に応えられるよう進めていきたいと考えております。

1日も早い復興事業の完了に向け、今後も全力で取り組んで参りますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



復興計画の事業進捗等については、「広報かまいし」や市のホームページでも公開しております。併せてご覧ください  
<http://www.city.kamaishi.iwate.jp>

協議会等に関するお問い合わせ

釜石市復興推進本部 TEL:0193-27-8479  
FAX:0193-22-2686